
赤い月が笑う夜に読む話

おみ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

赤い月が笑う夜に読む話

【Nコード】

N4702C

【作者名】

おみ

【あらすじ】

ブリキの首が落ちたとき月は静かにいきたえた・・・

死月（前書き）

少々グロテスクな表現ありご注意ください

死月

ブリキの首が堕ちた時

月は静かにいきたえた

行き場を失った兎達は

深い闇へと身をなげる

首のないブリキ人形よ

踊れ踊れよ 一心に

君の歩いている道端に

煌くものが 落ちてるでしょう

それは 月の肉片だよ

口に含んでみてごらん

もつと貪りたくなるからさ

月の無い夜はとても静か

ぽっかりあいた空からは

誰ぞ誰が覗いてる

死月（後書き）

このサイトへの初投稿です
まだまだツタナイ文ですが
少しでも

冷たい夜の雰囲気味わってもらえたら
嬉しいです

この「暗い夜に聞かせる話」は
詩・短編小説の二つで構成されます

気が向いた時にでも

また お立ち寄りくださいませ

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4702c/>

赤い月が笑う夜に読む話

2010年10月11日03時32分発行